



2022年 卒業予定学生

保護者のための 就活ガイドブック



青山学院大学



3年生、院1年生保証人の皆様へ

2020年は本来であれば東京オリンピック・パラリンピック開催で賑々しくも華やかな年になるはずが、予想もしていなかった新型コロナ・ウイルス感染拡大により社会は一転奈落に落とされ、街の様子もすっかり様変わりしてしまいました。大手企業の業績は軒並み下方修正となり、今後日本経済に与える影響はリーマンショック以上かとも囁かれるなど、先行きは全く不透明です。

大学も卒業式、入学式が中止に追い込まれ、前期はすべてオンライン授業となりました。現4年生は、今までの「売り手市場」から一変した環境に不安を抱えながらも、急遽慣れないオンライン説明会やウェブ面接に対応しつつ今年の就職活動本番を迎えました。

3年生、院1年生在学の保証人の皆様には、来年の就職活動は一体どうなるのだろうか、と、さぞかしご心配なことと存じ上げます。

例年であれば、毎年5月末から保証人の皆様を対象にした「ペアレンツ・ウィークエンド」を大学キャンパスと全国約20都市で開催し、大学執行部と日ごろ進路・就職支援に関わる職員が直接にご説明し、ご相談にも応じておりましたところ、残念なことに今年はそれもやむなく中止せざるをえなくなりました。

そこで皆様に本学の進路・就職の現在の取り組みや支援体制についてご理解いただきたいと、大学後援会のご支援により急遽本冊子を作成してお届けすることといたしました。保証人の皆様の疑問にお応えし、ご不安を少しでも解消できる一助になれば幸いです。

本学ではかねてより、入学直後から卒業直前まで一貫した途切れない進路・就職支援を行っています。1年生全員に「進路・就職オリエンテーション」を実施し、2年生には「キャリアガイダンス」、「プレ就活講座」、「企業見学&WORK」等を通じ低学年次から社会で働くイメージを描ける機会を作って、3年生のインターンシップ、4年生の就職活動につなげています。また学生一人一人が納得した進路を決定できるまで、個別相談に注力しています。

今年はコロナ・ウイルスの影響でリアルな場でのセミナーは開催できない状況ですが、私どもはいち早くデジタル化に対応し、4月にはオンラインライブでの「就職ガイダンス」を開催しました。3年生2300名が参加し、当日参加できなかった学生も後日1300名が録画を視聴するなど、すでに多くの3年生・院1年生が危機感を共有して就職活動をスタートさせています。

ガイダンス後も次々と各種対策セミナーやエントリーシート添削、キャリアカウンセラーによるオンライン面談等を実施していますので、まずは本学独自の進路・就職支援を大いに活用されるよう、ご子女におすすめてください。

末筆ながら、本紙作成には株式会社リクルートキャリアの多大なるご支援がなければ実現できませんでした。緊急事態宣言下の本学の急な要請にもかかわらず、貴重なデータを無償提供いただいたリクルートキャリア就職みらい研究所のご協力に、この場を借りて心より御礼申し上げます。

なお掲載の支援行事については、キャンパスによって行事の名称、文・理系等所属学部による行事内容に多少の違いがあることを予めご理解いただきますようお願いいたします。

2020年7月
青山学院大学
進路・就職センター（青山キャンパス）
進路・就職課（相模原キャンパス）

コロナウイルス感染拡大防止措置として大学が閉鎖された後も、いち早くメールや電話、オンラインでの個別相談・支援行事を実施。変化する社会情勢に合わせて、前例に囚われず、留まることなく支援を継続しています。

オンライン3年生就職ガイダンス 4月21日実施

コロナウイルス感染拡大防止措置として大学が閉鎖されたことに伴い、就職支援行事は急遽、対面式のものからすべてオンラインに切り替えて実施しました。

当日は2300名以上の学生がライブで視聴し、就職活動のスタートを切りました。これを皮切りに、ES対策、自己分析、面接対策、業界研究、ウェブテスト対策等もすべて続々とオンラインセミナーとして開催しました。ライブだけでなく、アーカイブとして保存することで、学生は何度も復習することができています。



オンライン3年生就職ガイダンス

「自宅でできる就活対策」コンテンツ 4月21日実施

自宅でも就職活動に必要な情報を集められるように、WebAsh（本学在学生専用、進路・就職支援サイト）に、「自宅でできる就活対策」ページを作成。

また就職情報会社の協力のもと、青学生限定で情報をご提供いただき、公開をしています。自己分析・業界研究・ウェブテスト対策・オンライン選考対策など、続々と新着情報・講座を提供しています。



3年生向け各種行事をオンラインで実施

オンライン若手OB・OG訪問会 5月30日実施

コロナウイルス感染拡大により企業側もほぼテレワークとなり、学生からは最終面接の前にどうしてもOB・OG訪問がしたいという声が多く寄せられました。そこで急遽、若手OB・OGに依頼して、オンラインでのOB・OG訪問会を実施しました。銀行、損害保険、総合商社、リース、都庁等に勤務しているOB・OGの自宅とオンラインで繋ぎ、中にはアメリカ、中東に駐在のOBも参加し、後輩の背中を押しました。

電話・オンラインによる個別相談 4月8日～

緊急事態宣言を受けて大学閉鎖後の4月8日以降も学生からの問い合わせに迅速に対応するため、電話やオンラインでの個別相談を実施しています。また専用のメールフォームも設け、学生や保護者からの質問に日々対応しています。

職員は毎朝のオンラインミーティングで情報を共有し、さらに今後の効果的な支援方策について検討・企画しています。



オンライン相談の様子



「コロナに負けるな!」職員朝礼風景 (Twitterより)



進路・就職に関する相談はお気軽にどうぞ

2018 年4月の本学で入学以降、1 年次から段階的なキャリア支援を継続し、進路決定をバックアップしてきました。

新入生オリエンテーション

2018年4月実施

これから始まる大学生活を充実させるために、卒業後の進路について早くから考える機会として、入学直後に学部別のオリエンテーションを実施しました。

今後めまぐるしく変化する世界に対応していくために学生時代をどう過ごせば良いのか、学年ごとの目標を立て、卒業後にどのような進路を選ぶのか、そのためには何が必要かを考えるヒントについてお話ししました。新入生のほぼ全員が参加しました。



低学年企業見学&WORK

2018/2019 8月~12月実施

授業に支障のない水曜日の午後に、大学構内を出て、実際に企業を訪問する低学年限定の行事です。社員の方にご案内いただく会社見学ののち、先輩社員から働く日常や仕事のやりがいについてお話しいただきました。

また、一企業だけでなく、業界全体の理解も深まるようなワークをしました。受け入れ企業の都合で引率人数には限りがありますが、毎回学生には好評のイベントでした。

2019 年度の訪問企業（東京証券取引所、NHK、コーセーコスメポート、日本IBM、富士フイルム、三井不動産商業マネジメント）



新入生全員グループ面談

2018年4月~7月実施

新入生オリエンテーション終了後、学生番号順に5 名を1 グループにして、進路・就職センターでグループ面談を行いました。

入学後早々に実施することで、同じ学科の学生同士が知り合う機会となり、これから始まる学生時代をいかに過ごすかを言葉にして語り、将来について考える機会としました。ファシリテーターは、職員とキャリアカウンセラーが務めました。

2 年生対象キャリアガイダンス

2019年5月実施

2 年生のためのプレ就活講座

2019年12月実施

1 年次に引き続き、2 年生前期にキャリアガイダンスを、後期にはプレ就活講座を実施しました。

学業に支障が出ないように、就職活動を3 年生から無理なくバランスよく始められるように、適性テストを受検して自分の適職を探すヒントを知り、世の中の仕事について、理解を深めました。

学内企業研究会

2019年11月・12月実施

毎年 3 月企業の広報活動解禁とともに、学内で大規模に開催される学内合同企業説明会とは別に、2019 年度は秋に大規模な学内企業研究会を開催しました。

これは当初 2020 年が東京オリンピック・パラリンピック開催年のため選考活動がさらに早期化されることを想定して、全学年参加可の行事として開催しました。本学の学生に人気のある大手・主要企業 113 社をお招きして、11 月と 12 月の授業に支障のない水曜日午後と土曜日に開催し、早めに企業と接触することで、インターンシップや志望業界を探す機会としました。



公務員・教員志望者

公務員試験対策ガイダンスのほか、官公庁や自治体の採用担当による学内業務説明会や、合格者報告会、面接対策セミナーなど、公務員をめざす学生のための行事を年間通じて行っています。2020 年度前期はオンライン化済みです。

また、限られた時間で確実に合格するために、青山学院大学生限定の公務員試験対策学外講座を専門予備校と提携して開講しています。市販の講座より格安の受講料で学習できます。夏休みや春休みには、無料でお試し受講ができる制度もあります。

教員志望者には教育委員会にお越しいただいての採用試験説明会や受験対策セミナーを開講しています。教職課程課においても様々な対策講座を開講しており、進路・就職センターと教職課程課で連携して支援しています。



Uターン・I ターン地方就職志望者

首都圏での就職ではなく、地元就職や地方で働きたい学生のニーズに应运、毎年「Uターン就職ガイダンス」を実施しています。

また 2019 年秋より厚生労働省の地方人材還流促進事業LO活プロジェクトから、定期的に専門の相談員が本学に派遣され、学生の個別相談を行っています。現在も継続して、オンラインによる個別相談を実施しています。

キャリアチューター

就職活動を終えた4 年生が、親身に後輩の相談にのります。青山キャンパスでは、就職活動を終えたばかりの民間企業・公務員採用内定者の4 年生が、1 ~ 3 年生にアドバイスや情報提供をする「キャリアチューターによる相談会」を企画・開催しており、例年とても好評を博しています。相模原キャンパスでも、民間企業・教員・公務員採用内定者が、青山キャンパスと同様の相談会を開催するほか、進路・就職課や在校生就職支援委員会の主催する各種行事の企画、運営などにも参画し、学生の視点から助言・協力を行っています。



進路・就職センター主催各種キャリア講座

2019年11月~2020年1月実施

2019 年度は日本航空株式会社のご協力で、「ホスピタリティ・マネジメント講座」を毎週土曜日連続 7 回 14 コマ実施しました。2020 年度は、後期に日本航空株式会社に加え、三菱総合研究所にもご協力いただき、センター主催のキャリア講座の充実をさらに図る予定です。



企業との情報交換会

2019年10月・12月実施

10 月に青学生の採用実績がある企業を学内にお招きし、大学執行部と青山・相模原両キャンパスの進路・就職に関わる教職員が企業人事との積極的な情報交換に努めました。本学と本学学生について理解が深まる貴重な機会になったと企業からご好評を得ました。

12 月には、特に本学の学生を積極採用している企業を青山キャンパスに招いて、今後のインターンシップや採用等について更なる関係強化と情報交換を行いました。



個別相談

進路・就職センター（青山）と進路・就職課（相模原）では、個別相談に力を入れて取り組んでいます。利用件数は年間 1 万件を上回り、学生の 2 人に 1 人が利用しています。相談には職員とキャリアカウンセラーで対応し、共に考えて話し合うことで、一人ひとりが納得のいく進路決定ができるように支援しています。



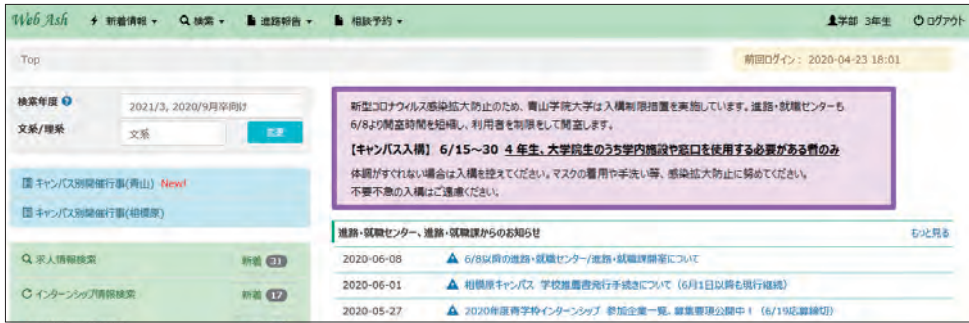
進路・就職センター(青山)



進路・就職課(相模原)

Web Ash

「Web Ash」は本学在学生専用の進路・就職支援システム。求人情報、会社説明会情報、内定を得た先輩の活動報告書やインターンシップ情報など、進路・就職センター／進路・就職課に集まる最新情報を掲載しています。



オリジナル冊子

オリジナル冊子として就職活動に必要な情報と機能がコンパクトに詰め込まれた、就活手帳『Ash 青山学院大学就活ハンドブック』や『Career Design Book』を発行しています。



青山学院校友会 在校生就職支援委員会

青山学院卒業生 35 万人のネットワークを活かして、OB・OG が後輩学生の就職活動の支援を土曜日に定期的に行っています。とくに大手企業に勤める現役の OB・OG が試験官役になる模擬面接会では、模擬グループ面接、模擬グループディスカッションなど、本番さながらの体験ができた毎回就活生に好評です。

相模原キャンパスでは毎年 12 月に他大学を複数招いた大規模な模擬面接会が恒例です。本学の学生と他大学生とが互いに刺激し合う良い機会となっています。



学生支援に関する方針

青山学院大学は、「青山学院教育方針」および「青山学院大学の理念」を実現するため、すべての学生が学生生活を通して豊かな人間性を涵養し、学生の資質および能力を十分に発揮させることを目的として学生支援に関する方針を定める。

進路支援

- 1) 学生の多様な進路に対応し、卒業後までを見通した柔軟で的確なキャリア・サポートを目指す。
- 2) 卒業後に自立した人間として、仕事を通じて社会に貢献するために、「学生が納得のできる進路選択」を目指して体系的に支援する。

就活生から親へのメッセージ

2020年3月卒業者を対象に、WEBアンケートを実施しました。就活生たちのリアルなメッセージをご紹介します。

就活中に親にしてもらって嬉しかったこと

- ・お金の支援。(法)
- ・疲れて寝てしまった時、スーツの皺を取ってくれた。(英米文)
- ・面接続きの日々、おいしい夜ご飯を作ってくれた。(英米文)
- ・家を出るときに、「頑張ってるね」と声をかけられた。(教育)
- ・〇〇ならできる、いつも励ましてくれた。(英米文)
- ・「きっとあなたを欲しいと思ってくれる会社がある」と声をかけてもらった。(日本語)
- ・圧迫面接をされたら守ってあげる、と言ってくれた。(英米文)
- ・「辛かったら休みなさい」と心配する言葉をかけてくれた。(法)
- ・いつ電話をかけても出てくれた。(法)
- ・就活の状況報告に耳を傾けてくれて、私の行動や意見を尊重してくれた。(教育)
- ・詳しく就活状況について聞かれなかったのも、逆に心理的負担が少なかった。(法)
- ・好きなところに行きなさいと言ってもらえた。(日本語)
- ・こちらの希望する職種業種に理解を示してくれたこと。悩みや不安を聞いてくれ、いつも通り接してくれた。(経営)
- ・社会人のマナーについてアドバイスをくれた。(英米文)
- ・アドバイスと自分の失敗談をしてくれた。大きな就活のターニングポイントになった。(国際経済)
- ・自分では思いつかない企業研究の方法を考え、伝えてくれたことが最終選考通過に大きな役割を果たしてくれた。(英米文)
- ・テレビやメディア媒体を見る時間が限られてくる中、得られる業界や企業、社会情勢をタイムリーに教えてもらい、より業界の最新の情報を知れたため、より深く業界研究ができた。(法)
- ・父が助言をしてくれたこと。業界は違ったが、進路を考える上で実際に長く働いている人生の先輩からの言葉としてとても参考になったし、強く響いた。(英米文)

就活中に親にしてほしかったこと

- ・アルバイトが全くできなかったのが金銭的に苦しかった。(フランス文)
- ・交通費が予想以上にかかった。(英米文)
- ・他己分析。(法)
- ・面接の練習。(教育)
- ・応援してほしい。(教育)
- ・内定が出たことを一緒に喜んでほしかった。(日本語)

就活中に親に言えなかったこと

- ・就職活動をやめたい。(法)
- ・ストレスで病気になった。(教育)
- ・精神を病んでしまった。(日本語)
- ・選考の進捗具合。(フランス文)
- ・面接官にきつい言葉を言われた。(英米文)
- ・選考に落ちたことは言い出しづらい。志望度が高ければ高いほどその傾向は強くなる。(日本語)
- ・あんまりでしゃばらないで。(法)

就活中に親に言われてつらかったこと

- ・ESやwebテストを出して落ちまくっていたとき、「えーまた落ちたの」と言われた。何気ない一言でもかなり傷つく。(英米文)
- ・内定をいただけない時期に、電話やメールで就職関連の話を執拗にされるのは辛かった。(フランス文)
- ・「〇〇社の選考はどうなったの?」とことあるごとに聞かれた。通過できなかったことを報告することは難しい。(日本語)
- ・就活の失敗に対して客観的だが冷たいことを言われた。(法)
- ・企業の規模や事業内容などを詳しく調べもせずに、知名度の有無だけでそんな名もない企業に就職してどうするの?! と批判された。(フランス文)
- ・「頑張れ」と言われたこと、まだ頑張り足りないのかと自分を責めた。(日本語)
- ・お前にそんな仕事できるはずない。(教育)
- ・第一志望に落ちて「熱意が足りなかったんだよ」と言われたこと。不採用通知を見ても出なかった涙が溢れた。(英米文)

就活生をもつ親へのメッセージ

- ・お子さんの就職活動はお子さん自身のものであり、親御さんのものではありません。お子さんが描いたキャリアプランを尊重して、精神面や金銭面のサポートをすることが、お子さんにとって納得のいく就職活動に繋がると考えます。(フランス文)
- ・しっかりと就活をしているようであれば、あれこれ就活状況を聞かない方が、心理的負担が少なくて済むと思います。(法)
- ・そばに寄り添う視点で接してあげてください。(国際経済)
- ・頭ごなしに否定するのではなく、なぜそこにするのか?を聞いてからアドバイスすることをオススメします。(フランス文)
- ・自分の将来は自分で決める。親が口を出せば親のせいになる。自分が決めた将来だと言える選択をさせるべき。(総文)
- ・色々と不安にさせてしまった時もあったと思うが、最後まで温かく見守ってくれて感謝の気持ちしかありません。(教育)
- ・親身に聞いてあげたり相談に乗ったりすることだけが優しさではない。信じて見守ることも支えになる。(法)
- ・過干渉しないようにお願いします。(国際政治)
- ・内定がなくても生きていけるというくらいのフォローをしてあげてほしいです。(日本語)
- ・働くといってもピンとこないのも、人生の先輩として経験を話すのも、アドバイスの一つになるかなと思いました。(英米文)
- ・仲のいい友達でも、どちらがいい企業に就職できるか、早く内定がもらえるか、目に見えぬ争いが繰り広げられていて、本当の気持ちを吐き出せることは少ない。美味しいごはんを作ってくれたり、ただ何気ない話を笑って聞いてくれたり、面接官の愚痴を聞いてくれるだけで本当に救われます。(英米文)
- ・普段通り接してどっしりと大人の余裕を見せてあげて欲しいと思います。(日本語)
- ・適度な距離を保ち、お子さんの気分転換になるようなコミュニケーションをたくさんとってあげると、最終的にはそれが良い結果につながっていくと思います。(英米文)

保護者のための就活Q&A

Q：成績は就職に影響しますか？

A：成績をどの程度重視するかは企業の採用方針によってまちまちです。成績が良いに越したことはありませんが、成績だけで採用は決まりません。他の活動での意欲や行動力をアピールするのも有効です。

Q：ゼミにもサークルにも入っていないと不利になりますか？

A：ゼミやサークルが必須ではありませんが、学業や課外活動で充実した学生生活を送った学生を歓迎する傾向はあります。それらを補える、あるいは、それ以上の活動で自分をアピールできれば不利になることはありません。

Q：自己PRすることが思いつきません。

A：優勝やリーダー経験など、人に凄いと言われるような経験である必要はありません。企業が知りたいのは、学生本人の価値観や行動特性です。学業、課外活動、アルバイトなどの学生生活を振り返り、その経験を通じて発揮された自分らしさを言語化します。学生本人を子どものころから近くで見てきた家族として、長所を伝えていただくことも有効です。

Q：やりたい仕事が見つからない場合はどうしたら？

A：興味のある企業のインターンシップに参加して、実際に働いている社会人と会うことをお勧めします。複数の企業を見ながら、あの人のようになりたいと思えるロールモデルと出会うことができます。また、身近な社会人として、保護者自身の仕事についてお話ししていただくことも参考になります。さらに、社会全体について知るために、新聞を読む習慣づけも大切です。新聞の中には社会問題や企業名がたくさん出てくるので、自分の興味と関わりのある企業を知ることができます。

Q：インターンシップに参加しないと不利になりますか？

A：不利にはなりません。参加必須ではありませんが、夏休み以降も秋から2月まで機会があるので、参加をお勧めします。社会人と間近に接することにより働くことへのイメージがわき、自分の興味・関心が明確になります。海外留学や体育会活動などで参加できない方は、その活動をしっかりやり遂げてください。今しかできない学生生活を充実させることが、その先の就職活動への自信と人間性の成長に繋がります。

Q：就活で有利な資格を教えてください。

A：特に資格がなくても不利になることはありませんが、資格を取得するまでの努力と、その仕事に対する熱意は評価されます。一部の企業ではTOEICやTOEFLの必須スコアが設定されている場合があるので、海外に関連した業界を志望する場合は英語試験の受験をお勧めします。日商簿記検定（簿記）を勉強すると、企業の財務状況がわかるようになり、ビジネス視点で企業研究を行うことができます。IT関連企業には、情報処理技術者試験も有効です。工学系の学生は、学科で取得できる専門資格も1つの強みとなる場合もあります。その他に、運転免許は入社前に取得を推奨されることがあるため、就活前に取っておくとよいかもしれません。

Q：英語のレベルはどれくらい必要ですか？

A：英語力をアピールしたいのであれば、TOEIC700～800点は欲しいところです。国際関係の仕事を目指すなら、さらに高得点を目指して勉強することをお勧めします。

Q：英語を活かせる仕事にどのようなものがありますか？

A：商社、メーカー、航空、物流、旅行、ホテル、百貨店、小売、アパレル、金融、コンサル、IT、マスコミ、エンタメ、教育、公務員など、幅広い業界で英語を活かして活躍できます。

Q：海外留学する場合、就活で気をつけることは？

A：早めの対策が必要です。留学時期にも注意してください。何より目的を持って留学することが大切です。出国前に進路・就職センターで、企業の採用選考の時期や情報収集の方法を確認してください。留学中は大学での勉強に追われて忙しい生活を過ごすことになりますが、現地でできる就活準備を並行して行います。具体的には自己分析、業界研究、筆記試験対策などです。帰国後に焦ることのないよう余裕を持って行動しましょう。留学経験者向けのキャリアフォーラム等も国内外で開催されています。

Q：留学経験がなくても海外関連の仕事に就けますか？

A：大丈夫です。語学力は最低限必要になりますので、自分なりの方法で勉強をして、英語の試験を受けておくことをお勧めします。その他に、その仕事で必要とされる特性が自分にあることを、学生時代の経験を通して伝えられるようにします。

Q：一般職の採用状況はどうなっていますか？

A：事務職とも呼ばれ、総合職の補佐業務を行う女子限定の求人ですが、今年は大手総合商社も一般職の採用を廃止しました。アウトソーシングやAI化が進んだうえに、このコロナ禍で今後ますます企業は総合職として男女の区別なく、一緒に課題解決してくれる社員を求めています。本学の学生であれば、はじめてから自分の可能性を制限するのではなく、ぜひ総合職として豊かな経験を積める仕事を選ぶことをお勧めします。

Q：学校推薦制度はありますか？

A：文系の学校推薦は行っていません。一方で、理工系の技術職の求人では、学校推薦のみの企業もあります。必ず内定を得ることができるとは限りませんが、第一志望であることが条件で、内定後は辞退することができません。

Q：大学を通して参加するインターンシップはありますか？

A：インターンシップはほとんどが自由応募です。大学で応募する「青学枠インターンシップ」は20社程度です。2020年度は、アイリスオーヤマ、いちよし証券、川崎信用金庫、関電工、トンボ、ポラス、マイナビ、丸井、三井住友銀行、三井住友海上火災保険などを予定しています。参加前の研修と、終了後のフォローアップが手厚いのが好評です。

Q：体育会で忙しく、就活準備が十分にできません。

A：体育会所属学生のための就活イベントを開催しています。体育会活動で身についた特性を発揮して就職活動に臨めるように支援しています。

Q：Uターン就職を考えています。

A：Uターン学生が減少しているため、地方企業は採用に積極的です。ただし選考が簡単だということではありません。このコロナ禍で、地方就職に目を向ける学生も増えているようです。デジタル化が急速に進んだおかげで、これまでのように都度帰省しなくても、企業説明会や面接もオンラインで参加できる機会が増加しています。また都内には、ほぼ全自治体の支援窓口が設置されており、地元の就職情報取得ができます。厚生労働省のLO活（LOCAL＋就活）サイトでも各自治体情報、イベント情報を収集できます。

Q：教育実習と就職活動は両立できますか？

A：教育実習中に就職活動も並行して行うことは現実的に困難です。民間企業への就職も考えているのであれば、3年生の春から就活準備を始めて、夏のインターンシップに参加しましょう。企業によっては早期選考があり、教育実習の前に内定を得ることも可能です。また、教育実習後の夏以降に採用を継続している企業もあります。

Q：公務員試験対策はいつ頃から始めればよいですか？

A：3年生の4月からが一般的ですが、中には2年生から早めに始めている人もいます。個人のペースや志望先によって対策に必要な時間は変わります。早めにスタートした方が、大学の授業やアルバイトやサークル活動と並行して無理なく進められます。

Q：予備校に行かなくても独学で公務員に合格できますか？

A：独学で合格する方もいますが、予備校に通った方が合格率は高いです。独学は自分のペースで勉強できることがメリットですが、大学の授業や課外活動やアルバイトと並行して、多くの科目の試験勉強、論文や面接の対策、最終的な志望先・併願先の決定まで、全てを一人するのは大変です。よほどの強い意志がないと、最後までやり遂げることができません。可能であれば予備校に通って仲間を作り、プロのアドバイスを活かすことをお勧めします。





Q：公務員試験と就職活動は両立できますか？

A：可能です。早めに準備を始め、就活が本格化する前の3年生の2月までには、公務員試験の準備を一通り終えておく必要があります。試験本番と就活ピークの時期は重なります。どちらが本命なのかをじっくり考え、早めに内定が出る企業を受けたり、エントリー企業数を絞ったり、計画的に進めましょう。

Q：障がいや疾病がある学生の就活支援はありますか？

A：障がいや疾病をお持ちの方の就活は人それぞれです。障害者手帳を取得して障がい者雇用枠で就活をする方、手帳を持ちながらも一般枠で就活する方、障害者手帳の取得を迷っている方など、さまざまなケースがあります。まずは、学生本人と進路・就職センターの個別相談において、どのような進路を希望しているのかを伺った上で支援方針を検討します。また、学生生活や学業面でも支援が必要という方は、障がい学生支援センターにも相談してください。

Q：子どもがインターンシップや就活状況を教えてください。

A：全てを把握する必要はありません。負担にならないように、困っていることはないかを話しかけてみてはいかがでしょうか。

【4年生の保護者】

Q：内定先が聞いたこともない企業で不安です。

A：まずは保護者の方も企業のWebサイトを見たり情報を集めたりしてみてください。そのうえで、本人がどのような基準でその企業を選んだのかを聞いて、価値観を尊重してください。学生とはいえ、すでに二十歳を過ぎた大人です。他人から押しつけられても、モチベーションが伴わずに早期退職してしまうこともあります。

Q：まだ内定がありません。どうしたらいいでしょうか？

A：内定の時期は業界や企業によって異なります。まずは進路・就職センターの個別相談、企業説明会、求人紹介セミナーなどのイベントを利用してみるように学生にお伝えください。大学には青学生を採用したい企業からの求人が卒業直前まで届きます。しかし、時期が遅くなると選択肢が減るのも事実ですので、一人で悩まず大学の窓口を活用するようにお勧めください。個別相談は学生の半数が利用しています。

Q：就活がうまくいかず、卒業延期を考えています。

A：例えば海外留学など前向きな理由により4年間で就活を終えられなかった場合に、卒業要件単位は満たした上でもう1年在籍する卒業延期を選択することがあります。しかし、安易に卒業延期を選択するのはお勧めしません。企業は特段の理由がなければ5年目の学生よりも順当な4年生を採用します。1年先延ばしにすることにより、新卒採用市場での自分の価値が下落する可能性を理解した上で決断してください。夏からでも今年の内定を目指して就職活動をする4年生はたくさんいます。自分だけが決まっていないと決めつけずに、進路・就職センターの支援を活用するようにお勧めください。

Q：来年の公務員試験を受けようと考えています。

A：公務員試験対策は少なくとも1年間必要です。来年はオリンピックの開催延期にともない試験日程が1か月ほど早まる可能性を考慮すると、今から来年度の試験を受けるにしても遅れ気味です。必ず合格する保証はありません。公務員になってどのような仕事をしたいのかを明確に、目的をもって取り組むことをお勧めします。万一、不合格だった場合にどうするかまで考えておきましょう。公務員試験も近年は面接を重視しています。民間企業の就活で面接がうまくいかなかったからという理由で公務員を受けるのであれば、お勧めはできません。

就職者上位107社(5名以上が就職した企業)

企業名	計	男	女
全日本空輸(株)	41	3	38
楽天(株)	37	21	16
日本航空(株)	31	3	28
日本生命保険相互会社	26	4	22
日本電気(株)	21	9	12
(株)りそなホールディングス	20	10	10
SMB C日興証券(株)	19	10	9
(株)JALスカイ	19	0	19
第一生命保険(株)	19	2	17
(株)みずほフィナンシャルグループ	19	6	13
三井住友信託銀行(株)	19	3	16
明治安田生命保険相互会社	18	3	15
あいおいニッセイ同和損害保険(株)	17	2	15
東京海上日動火災保険(株)	17	4	13
三井住友海上火災保険(株)	16	3	13
S C S K(株)	15	6	9
(株)ニトリ	14	9	5
パーソルキャリア(株)	14	2	12
JFE商事(株)	13	6	7
パーソルプロセス&テクノロジー(株)	13	6	7
富士ソフト(株)	13	10	3
富士通(株)	13	7	6
ソフトバンク(株)	12	9	3
日本アイ・ピー・エム(株)	12	7	5
東日本旅客鉄道(株)	12	4	8
三井不動産リアルティ(株)	12	4	8
(株)三菱UFJ銀行	12	1	11
大和ハウス工業(株)	11	10	1
(株)ペイカレント・コンサルティング	11	4	7
レイス(株)	11	6	5
(株)エイチ・アイ・エス	10	3	7
ANAエアポートサービス(株)	10	1	9
(株)エヌ・ティ・ティ・データ	10	6	4
(株)マイナビ	10	5	5
みずほ証券(株)	10	7	3
(株)横浜銀行	10	3	7

企業名	計	男	女
伊藤忠テクノソリューションズ(株)	9	6	3
(株)NTTドコモ	9	4	5
凸版印刷(株)	9	4	5
日本郵便(株)	9	2	7
パナソニック(株)	9	3	6
(株)三井住友銀行	9	5	4
アクセンチュア(株)	8	3	5
(株)大塚商会	8	5	3
(株)オリエンタルランド	8	1	7
キャノン(株)	8	5	3
(株)ジェーシービー	8	3	5
太陽生命保険(株)	8	4	4
大和証券(株)	8	4	4
(株)千葉銀行	8	4	4
日本ビジネスシステムズ(株)	8	4	4
野村證券(株)	8	6	2
阪和興業(株)	8	2	6
東日本電信電話(株)	8	4	4
三菱UFJ信託銀行(株)	8	3	5
三菱UFJニコス(株)	8	5	3
(株)リクルート	8	2	6
エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ(株)	7	0	7
エン・ジャパン(株)	7	1	6
KDDI(株)	7	1	6
(株)サイバーエージェント	7	2	5
(株)JALUX	7	1	6
双日(株)	7	1	6
大日本印刷(株)	7	1	6
(株)ベクトル	7	2	5
(株)マクニカ	7	5	2
(株)ローソン	7	2	5
(株)IDOM	6	3	3
NECネットエスアイ(株)	6	1	5
兼松(株)	6	1	5
キャノンマーケティングジャパン(株)	6	6	0
(株)クイック	6	1	5

2019年度 学部卒業生			
企業名	計	男	女
住友商事マシネックス(株)	6	3	3
大同生命保険(株)	6	3	3
(株)DYM	6	5	1
デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム(株)	6	3	3
東京海上日動システムズ(株)	6	4	2
トランス・コスモス(株)	6	1	5
日本ユニシス(株)	6	3	3
(株)ネオキャリア	6	4	2
(株)日立システムズ	6	2	4
(株)ベネッセコーポレーション	6	1	5
(株)星野リゾート	6	1	5
本田技研工業(株)	6	5	1
(株)りそな銀行	6	3	3
(株)アイレップ	5	3	2
旭化成ホームズ(株)	5	2	3
(株)アルファシステムズ	5	4	1
岩谷産業(株)	5	3	2
NECソリューションイノベータ(株)	5	2	3
(株)オープンハウス	5	3	2
コムチュア(株)	5	4	1
(株)ジュピターテレコム	5	3	2
(株)商工組合中央金庫	5	3	2
大樹生命保険(株)	5	3	2
TIS(株)	5	4	1
(株)電通デジタル	5	2	3
日本通運(株)	5	1	4
日本年金機構	5	3	2
PwCコンサルティング合同会社	5	4	1
(株)日立製作所	5	4	1
(株)みずほ銀行	5	3	2
三井住友ファイナンス&リース(株)	5	1	4
(株)三越伊勢丹	5	1	4
(株)リクルートホールディングス	5	4	1
リコージャパン(株)	5	0	5
(株)ルミネ	5	2	3

公務員の採用先

国家公務員／31名

外務省、国土交通省、財務省、総務省、農林水産省、防衛省、法務省、警察庁、特許庁、出入国在留管理庁、東京地方検察庁、千葉地方検察庁、東京国税局、関東財務局、関東農政局、東京地方裁判所、東京家庭裁判所、横浜家庭裁判所、自衛隊

地方公務員／78名

都道府県

香川県、神奈川県、岐阜県、埼玉県、静岡県、東京都、栃木県、長野県

東京特別区

江戸川区、荒川区、渋谷区、世田谷区、大田区、中央区、品川区、豊島区、目黒区

市町村

金沢市、つくばみらい市、神栖市、大分市、横浜市、座間市、秦野市、川崎市、大和市、藤沢市、大月町、上尾市、静岡市、松戸市、千葉市、羽村市、西東京市、府中市、魚津市、相馬市、福島市

警察

警視庁、茨城県、岡山県、神奈川県、埼玉県、富山県

消防

倉敷市消防局、横浜市消防局、東京消防庁

教員の採用先

公立教員／42名

幼稚園／1名

東京都

小学校／20名

神奈川県、埼玉県、千葉県、東京都、長崎県

中学校／10名

愛知県、神奈川県、千葉県、東京都

高等学校／11名

神奈川県、埼玉県、千葉県、東京都

※政令指定都市などの採用者も含む

私立教員／21名

幼稚園／6名

小学校／3名

高等学校／12名

非常勤講師は含まず

学部別 就職決定人数上位企業・団体

文学部

企業・団体名	計	男	女
全日本空輸(株)	17	0	17
日本航空(株)	9	0	9
楽天(株)	9	2	7
(株)ＪＡＬスカイ	8	0	8
第一生命保険(株)	7	0	7
ＡＮＡエアポートサービス(株)	6	1	5
横浜市役所	5	1	4
日本生命保険相互会社	5	0	5
パーソルプロセス&テクノロジー(株)	4	1	3
(株)コーエーテクモゲームス	3	2	1
ＪＦＥ商事(株)	3	2	1
大和ハウス工業(株)	3	2	1
日本電気(株)	3	0	3
日本アイ・ピー・エム(株)	3	1	2
東日本旅客鉄道(株)	3	0	3
富士通(株)	3	1	2
(株)星野リゾート	3	1	2
三井住友海上火災保険(株)	3	0	3
三井住友信託銀行(株)	3	0	3
(株)りそなホールディングス	3	0	3

3名の企業・団体は他に1社

経済学部

企業・団体名	計	男	女
日本生命保険相互会社	9	2	7
ソフトバンク(株)	6	5	1
楽天(株)	6	4	2
ＳＭＢＣ日興証券(株)	5	3	2
(株)ニトリ	5	5	0
みずほ証券(株)	5	4	1
太陽生命保険(株)	4	2	2
三井住友海上火災保険(株)	4	0	4
(株)りそなホールディングス	4	2	2
神奈川県信用農業協同組合連合会	3	3	0
第一生命保険(株)	3	1	2
大樹生命保険(株)	3	2	1
大同生命保険(株)	3	2	1
東京海上日動火災保険(株)	3	1	2
日本電気(株)	3	2	1
日本ユニシス(株)	3	2	1
(株)博報堂アイ・スタジオ	3	2	1
(株)マクニカ	3	2	1
(株)リクルートホールディングス	3	3	0
伊藤忠商事(株)	2	0	2

2名の企業・団体は他に39社

経営学部

企業・団体名	計	男	女
日本航空(株)	8	1	7
楽天(株)	6	5	1
ＳＭＢＣ日興証券(株)	5	4	1
日本電気(株)	5	2	3
(株)ＮＴＴドコモ	4	2	2
第一生命保険(株)	4	1	3
凸版印刷(株)	4	2	2
パナソニック(株)	4	2	2
(株)みずほフィナンシャルグループ	4	2	2
三井住友海上火災保険(株)	4	1	3
明治安田生命保険相互会社	4	2	2
(株)ジェーシービー	3	1	2
(株)ＪＡＬスカイ	3	0	3
双日(株)	3	0	3
日本アイ・ピー・エム(株)	3	1	2
日本生命保険相互会社	3	0	3
三菱ＵＦＪニコス(株)	3	3	0
(株)りそなホールディングス	3	3	0
レイス(株)	3	1	2
(株)電通グループ	2	1	1

2名の企業・団体は他に43社

教育人間科学部

企業・団体名	計	男	女
公立・小学校・神奈川県	9	2	7
公立・小学校・東京都	7	2	5
明治安田生命保険相互会社	7	0	7
私立・幼稚園・東京都	5	0	5
公立・高等学校・神奈川県	4	4	0
三井不動産リアルティ(株)	4	0	4
パーソルキャリア(株)	3	1	2
三井住友信託銀行(株)	3	1	2
レイス(株)	3	1	2
あいおいニッセイ同和損害保険(株)	2	0	2
公立・小学校・埼玉県	2	0	2
公立・中学校・東京都	2	1	1
国分グループ本社(株)	2	0	2
GMOインターネット(株)	2	2	0
私立・小学校・神奈川県	2	0	2
全日本空輸(株)	2	0	2
日本電気(株)	2	0	2
東日本旅客鉄道(株)	2	0	2
(株)ベネッセコーポレーション	2	0	2
三菱ＵＦＪ信託銀行(株)	2	1	1

2名の企業・団体は他に5社

法学部

企業・団体名	計	男	女
全日本空輸(株)	5	0	5
(株)みずほフィナンシャルグループ	5	2	3
あいおいニッセイ同和損害保険(株)	4	0	4
東京国税局	4	2	2
横浜市役所	4	1	3
パーソルキャリア(株)	4	0	4
ＳＭＢＣ日興証券(株)	3	0	3
(株)オリエンタルランド	3	0	3
(株)きらぼし銀行	3	3	0
(株)千葉銀行	3	2	1
東京都庁	3	2	1
東京海上日動火災保険(株)	3	1	2
日本航空(株)	3	0	3
富士ソフト(株)	3	2	1
三井住友海上火災保険(株)	3	1	2
三井住友信託銀行(株)	3	0	3
(株)りそなホールディングス	3	2	1
東京地方検察庁	2	2	0
双日(株)	2	1	1
プロテクター・アンド・ギャンブル・ジャパン(株)	2	2	0

2名の企業・団体は他に24社

国際政治経済学部

企業・団体名	計	男	女
楽天(株)	6	4	2
日本航空(株)	5	1	4
(株)みずほフィナンシャルグループ	5	1	4
(株)ＪＡＬスカイ	3	0	3
全日本空輸(株)	3	1	2
東京海上日動火災保険(株)	3	1	2
PwCコンサルティング合同会社	3	3	0
三井住友信託銀行(株)	3	1	2
アクセンチュア(株)	2	0	2
ＳＭＢＣ日興証券(株)	2	0	2
エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ(株)	2	0	2
(株)ＪＴＢグローバルマーケティング&トラベル	2	1	1
住友商事(株)	2	0	2
日本銀行	2	2	0
パナソニック(株)	2	0	2
(株)日立製作所	2	1	1
丸紅(株)	2	1	1
三井住友海上火災保険(株)	2	1	1
三菱ＵＦＪ信託銀行(株)	2	0	2
(株)りそなホールディングス	2	2	0

2名の企業・団体は他に7社

2019年度 卒業者

学部別 就職決定人数上位企業・団体

総合文化政策学部

企業・団体名	計	男	女
全日本空輸(株)	4	1	3
あいおいニッセイ同和損害保険(株)	3	0	3
エン・ジャパン(株)	2	0	2
(株)サニーサイドアップ	2	1	1
(株)ＪＡＬスカイ	2	0	2
住友商事マシネックス(株)	2	0	2
デジタル・アドバタイジング・コンソーシアム(株)	2	1	1
東京海上日動火災保険(株)	2	0	2
(株)びびあっぷ	2	0	2
(株)ベクトル	2	1	1
(株)マクニカ	2	2	0
楽天(株)	2	0	2
(株)リクルート	2	0	2
(株)良品計画	2	1	1
(株)世界文化社	1	0	1
デュボン(株)	1	0	1
名古屋テレビ放送(株)	1	0	1
日本航空(株)	1	0	1
森永製菓(株)	1	0	1
森ビル(株)	1	1	0

1名の企業・団体は他に180社

地球社会共生学部

企業・団体名	計	男	女
全日本空輸(株)	5	0	5
岩谷産業(株)	3	2	1
(株)エイチ・アイ・エス	3	2	1
ＪＦＥ商事(株)	3	2	1
日本航空(株)	3	0	3
楽天(株)	3	2	1
(株)ローソン	3	0	3
あいおいニッセイ同和損害保険(株)	2	1	1
アクセンチュア(株)	2	1	1
(株)カトープレジャーグループ	2	0	2
第一生命保険(株)	2	0	2
(株)パレスホテル	2	0	2
(株)三菱ＵＦＪ銀行	2	0	2
アサヒ飲料(株)	1	0	1
関西テレビ放送(株)	1	0	1
京セラ(株)	1	1	0
国土交通省	1	0	1
(株)フジ・メディア・ホールディングス	1	1	0
(株)ブリヂストン	1	0	1
(株)三井住友銀行	1	0	1

1名の企業・団体は他に144社

理工学部から他大学院への進学

2019年度

お茶の水女子大学、横浜国立大学
九州大学、慶應義塾大学、首都大学東京
早稲田大学、大阪大学、筑波大学
電気通信大学、東京工業大学、東京大学
北陸先端科学技術大学院大学

2018年度

横浜市立大学、九州大学、首都大学東京、神戸大学
早稲田大学、筑波大学、東京工業大学、東京大学
東京理科大学、北海道大学

2017年度

九州大学、広島大学、首都大学東京、早稲田大学
筑波大学、電気通信大学、東京学芸大学
東京工業大学、東京大学、東北大学
奈良先端科学技術大学、北陸先端科学技術大学院大学
名古屋大学

2019年度 卒業者

社会情報学部

企業・団体名	計	男	女
ＳＣＳＫ(株)	6	2	4
三井住友信託銀行(株)	5	1	4
大和ハウス工業(株)	4	4	0
(株)横浜銀行	4	1	3
KDDI(株)	3	1	2
Zホールディングス(株)	3	0	3
日本ビジネスシステムズ(株)	3	2	1
伊藤忠テクノソリューションズ(株)	2	1	1
(株)ＮＴＴデータ・フィナンシャルコア	2	0	2
(株)大塚商会	2	1	1
住友商事マシネックス(株)	2	2	0
神奈川県庁	2	2	0
東京海上日動システムズ(株)	2	2	0
(株)野村総合研究所	2	1	1
パーソルプロセス&テクノロジー(株)	2	1	1
(株)マイナビ	2	1	1
三井住友トラスト・システム&サービス(株)	2	2	0
三井不動産リアルティ(株)	2	1	1
楽天(株)	2	2	0
(株)博報堂	1	1	0

1名の企業・団体は他に180社

理工学部

企業・団体名	計	男	女
ＳＣＳＫ(株)	7	4	3
富士ソフト(株)	7	6	1
キヤノン(株)	6	5	1
伊藤忠テクノソリューションズ(株)	5	3	2
ＮＥＣソリューションイノベータ(株)	5	2	3
日本電気(株)	5	3	2
富士通(株)	5	3	2
ＮＥＣネットエスアイ(株)	4	1	3
東日本旅客鉄道(株)	4	3	1
本田技研工業(株)	4	3	1
アズビル(株)	3	1	2
(株)アルファシステムズ	3	3	0
(株)エヌ・ティ・ティ・データ	3	2	1
(株)オービック	3	3	0
公立・高等学校・神奈川県	3	3	0
私立・高等学校・東京都	3	2	1
ＴＩＳ(株)	3	2	1
日本アイ・ピー・エム(株)	3	3	0
日本生命保険相互会社	3	1	2
(株)リコー	3	2	1

3名の企業・団体は他に1社

理工学研究科

企業・団体名	計	男	女
本田技研工業(株)	8	6	2
パナソニック(株)	7	6	1
東京電力ホールディングス(株)	4	4	0
三菱電機(株)	4	4	0
(株)リコー	4	4	0
(株)エヌ・ティ・ティ・データ	3	3	0
KDDI(株)	3	3	0
富士通(株)	3	3	0
(株)村田製作所	3	3	0
アイシン精機(株)	2	2	0
ＳＣＳＫ(株)	2	2	0
(株)ＮＴＴドコモ	2	2	0
私立・高等学校・神奈川県	2	1	1
ソニー(株)	2	2	0
ダイキン工業(株)	2	2	0
東海旅客鉄道(株)	2	2	0
日本電気(株)	2	2	0
浜松ホトニクス(株)	2	2	0
(株)日立製作所	2	2	0
富士ゼロックス(株)	2	2	0

2名の企業・団体は他に10社

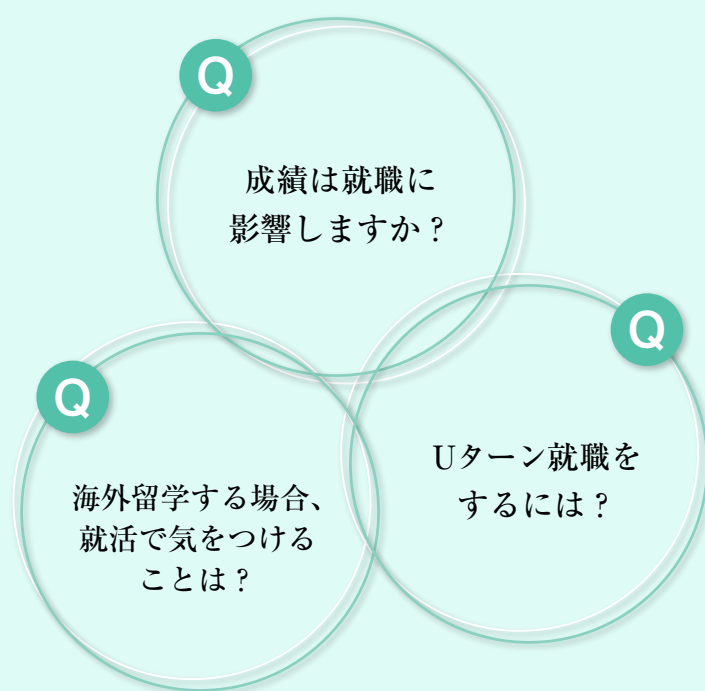
道府県別 主な就職先

2017～2019年度 卒業者、首都圏は除く

県名	企業・団体名
北海道	雪印種苗(株)、雪印メグミルク(株)、(株)ICE、北海道エア・ウォーター(株)、ビー・ユー・ジー森精機(株)、北海道瓦斯(株)、北海道電力(株)、北海道文化放送(株)、JIG-SAW(株)、日本アイビーエム・ソリューション・サービス(株)、(株)エコミック、(株)北海道新聞社、(株)AIRDO、ANA新千歳空港(株)、(株)TPE東京、(株)ムトウ、(株)インホールディングス、(株)北の達人コーポレーション、(株)ニトリ、(株)北洋銀行、(株)北海道銀行、(株)カナモト、NBCコンサルティング(株)、(株)道新サービスセンター、(株)京王プラザホテル札幌、(学)大藤学園、(学)札幌青葉学園、(株)れんせい、ダーレー・ジャパン(株)、(株)メディウェル
青森	(株)青森テレビ、青森放送(株)、(株)青森銀行、Peace Work(株)
岩手	日本住宅(株)、(株)エフエム岩手、(株)テレビ岩手、(株)岩手銀行
宮城	アイリスオーヤマ(株)、弘進ゴム(株)、東北電力(株)、東北放送(株)、(株)河北新報社、(株)七十七銀行、(株)楽天野球団、(大)東北大学、(学)宮城明泉学園、(株)Global Assist、(医)有朋会、宮城県商工会連合会、(株)キョードー東北
秋田	秋田朝日放送(株)、秋田県厚生農業協同組合連合会、ユナイテッド計画(株)
山形	渋谷建設(株)、第一貨物(株)、(株)山形銀行
福島	日本全業工業(株)、(株)タンガロイ、青木フルーツホールディングス(株)、(株)東邦銀行、(福)ゆめみの里
茨城	イセファーム(株)、茨城セキスイハイム(株)、(株)潤工社、日本アイ・エス・ケイ(株)、(株)横河住金ブリッジ、田崎商事(株)、(株)日立パワーソリューションズ、(株)アドフォース、(株)テラソフト、(株)日立産業制御ソリューションズ、関彰商事(株)、(株)アダストリア、茨城日産自動車(株)、(株)常陽銀行、(株)筑波銀行、(大)筑波大学、(株)PoemiX、茨城県厚生農業協同組合連合会、茨城県農業協同組合中央会
栃木	ギガフォトン(株)、(株)TKC、富士通CIT(株)、キャノンメディカルシステムズ(株)、東芝メディカルシステムズ(株)、(株)足利銀行、グランディハウス(株)、(株)セレモニー宝典、(学)国際医療福祉大学、上都賀厚生農業協同組合連合会、(医)中山会
群馬	相模屋食料(株)、ロイヤルデリカ(株)、(有)里源、小倉クラッチ(株)、(株)上毛新聞社、(株)栗原医療器械店、ファームドウ(株)、(株)ジンスホールディングス、(株)群馬銀行、しのめ信用金庫、利根郡信用金庫、(株)カチタス、(株)アプロ、(株)エスアールケイ、NEXUS(株)
新潟	三幸製菓(株)、(株)ブルボン、日本精機(株)、(株)スノーピーク、北陸瓦斯(株)、(株)NST新潟総合テレビ、日本放送協会新潟放送局、(株)二葉屋、(株)みのわ、(株)第四銀行、(株)北越銀行、山川会計事務所、(株)NSGホールディングス、(株)スプリックス、新潟商工会議所、(株)ヴァーテックス・ホールディングス、(株)キョードー北陸、セコム上信越(株)
富山	(株)陽進堂、三協立山(株)、パナソニック・タワージャズセミコンダクター(株)、(株)富山富士通、北陸電力(株)、(株)インテック、(株)日本オープンシステムズ、(株)ユーコム、サニーライブホールディングス(株)、(株)ゴールドウイン、(株)ミヤモト家具、(株)北陸銀行、(株)富山育英センター、(一社)KUROBEアクアフェアリーズ
石川	(株)PFU、(株)アイ・オー・データ機器、北陸朝日放送(株)、北陸放送(株)、(株)システムサポート、(株)クスリのアオキ、(株)北國銀行、(株)コネル金沢、(株)日本エージェンシー、(医)医王会、(福)ニコニコ保育園
福井	三谷商事(株)、ゲンキー(株)、(株)ローズガーデン
山梨	(株)山梨日日新聞社、ファナック(株)、(株)コンピュータムーブ、(株)ネオシステム、富士急行(株)、(株)山梨中央銀行、シミックファーマサイエンス(株)、(大)山梨大学、(地独)山梨県立病院機構、ホンダ自動車販売(株)
長野	(株)MY ROOM、東京法令出版(株)、ミネベアミツミ(株)、(株)竹内製作所、エムケー精工(株)、セイコーエプソン(株)、KYB-Y S(株)、日信工業(株)、(株)エコーシティー・駒ヶ岳、(株)エフエム佐久平、(株)テレビ信州、(株)アドヴァンスト・インフォーメーション・デザイン、インターフェイス(株)、(株)電算、ネクストエナジー・アンド・リソース(株)、(株)大和、(株)ツルヤ、(株)小布施堂、(株)長野銀行、(株)八十二銀行、諏訪信用金庫、(税)未来経営、ひるがみ温泉(株)、(株)星野リゾート、(株)アイキューブ、長野県厚生農業協同組合連合会、ミヤマ(株)
岐阜	(株)岐阜新聞社、未来工業(株)、新和工業(株)、レシップ(株)、レシップホールディングス(株)、(株)テクノア、丸佐(株)、(株)大垣共立銀行、(株)十六銀行、(学)岐阜済美学院
静岡	(株)平成建設、南富士(株)、米久(株)、和信化学工業(株)、東芝機械(株)、(株)アイエイアイ、浜松ホトニクス(株)、(株)エッチ・ケー・エス、スズキ(株)、ヤマハ発動機(株)、五條製紙(株)、ヤマハ(株)、ローランド(株)、静岡放送(株)、(株)建設システム、(株)静岡新聞社、鈴与(株)、鈴与通関(株)、鈴与商事(株)、(株)中部日本プラスチック、東海澱粉(株)、(株)マルホン、(株)スクロール、(株)メガネトップ、(株)静岡銀行、(株)清水銀行、スルガ銀行(株)、掛川信用金庫、浜松磐田信用金庫、静岡県信用保証協会、静銀モーゲージサービス(株)、石渡税理士事務所、(税)野中会計事務所、(株)富士テレネット、浜友観光(株)、(公財)静岡県舞台芸術センター、(特非)静岡交響楽団、(株)TOKAIホールディングス、(株)墨仁堂
愛知	東建コーポレーション(株)、敷島製パン(株)、フジパングループ本社(株)、ポッカサッポロフード&ビバレッジ(株)、(株)Mizkan J plus Holdings、(株)中日新聞社、日本碍子(株)、(株)豊通マシナリー、パナソニックエコシステムズ(株)、ヤマザキマザック(株)、DMG森精機(株)、(株)マキタ、(株)メニコン、日本特殊陶業(株)、アイシン精機(株)、(株)デンソー、(株)東海理化電機製作所、豊田合成(株)、トヨタ自動車(株)、トヨタ紡織(株)、中部電力(株)、名古屋テレビ放送(株)、CDS(株)、ジェイアール東海情報システム(株)、東海旅客鉄道(株)、名古屋鉄道(株)、ANA中部空港(株)、中日本高速道路(株)、豊田通商(株)、(株)エアウィーヴ、(株)エフリード、岡谷鋼機(株)、興和(株)、瀧定名古屋(株)、タキヒヨー(株)、(株)デンソーウェーブ、豊島(株)、(株)八神製作所、(株)名古屋三越、ユニー(株)、(株)アルペン、(株)ゲオホールディングス、(株)愛知銀行、トヨタファイナンス(株)、(株)セディナ、東海東京証券(株)、トヨタホーム(株)、リゾートトラスト(株)、(株)JT B中部、(学)河合塾、(株)日本保育サービス、(株)じょぶれい、(株)メイテック
三重	住友電装(株)、(株)扇港産業、(株)第三銀行、(学)津田学園、(株)日本伝統ビューロー
滋賀	サービス&セキュリティ(株)、(株)滋賀銀行、(税)MATCHパートナーズ

県名	企業・団体名
京都	(株)フジヤ、宝酒造(株)、(株)美十、グンゼ(株)、ダイニック(株)、(株)ワコール、(株)京都シールレーベル、中野製菓(株)、日本新薬(株)、NKE(株)、村田機械(株)、島津システムソリューションズ(株)、(株)堀場製作所、京セラ(株)、京都電機器(株)、ニチコン(株)、日新電機(株)、日本電産(株)、マクセルホールディングス(株)、(株)村田製作所、ローム(株)、京都奉製(株)、(株)島津製作所、任天堂(株)、SGシステム(株)、京セラコミュニケーションシステム(株)、(株)エイジェックスコミュニケーションズ、SGホールディングス(株)、佐川急便(株)、京都シルク(株)、(株)京都銀行、高見(株)、(一社)歴史文化研究所、PwC京都監査法人、(株)ワン・トゥー・テン・デザイン、(株)ゴリップ、(株)マルハン、ジーク(株)、ワタベウェディング(株)
大阪	積水ハウス(株)、大和ハウス工業(株)、(株)竹中工務店、江崎グリコ(株)、(株)神戸屋、サントリーホールディングス(株)、日清食品ホールディングス(株)、日世(株)、日本ハム(株)、ハウス食品(株)、丸大食品(株)、伊澤タオル(株)、住江織物(株)、帝人(株)、(株)デサント、ユニチカ(株)、イシイ(株)、ひかりのくに(株)、エア・ウォーター(株)、小野薬品工業(株)、コニシ(株)、サンスター(株)、塩野義製薬(株)、(株)マングラム、ロート製薬(株)、湧永製薬(株)、住友電気工業(株)、NTN(株)、(株)ジェイテクト、ダイキン工業(株)、(株)ダイフク、(株)フジキン、ヤンマー(株)、(株)クボタ、日立造船(株)、アズワン(株)、(株)キーエンス、日東電工(株)、パナソニック(株)、シャープ(株)、ダイハツ工業(株)、(株)イトーキ、コクヨ(株)、象印マホービン(株)、タカラスタンダード(株)、ナカバヤシ(株)、レンゴー(株)、西日本電信電話(株)、(株)MB Sメディアホールディングス、関西テレビ放送(株)、(株)アイル、(株)ODKソリューションズ、(株)シティ・コム、Sky(株)、スミセイ情報システム(株)、(株)船井総合研究所、(株)住友倉庫、(株)阪急交通社、伊藤忠商事(株)、伊藤忠食品(株)、稲畑産業(株)、因幡電機産業(株)、岩谷産業(株)、エレコム(株)、オー・ジー(株)、(株)カプコン、清原(株)、クラレトレーディング(株)、三共生興(株)、JFE商事(株)、島田商事(株)、シャープマーケティングジャパン(株)、神鋼商事(株)、住電商事(株)、ダイワボウ情報システム(株)、田村駒(株)、蝶理(株)、(株)ドウシシャ、東洋アルミニウム(株)、長瀬産業(株)、阪和興業(株)、(株)メタルワン特殊鋼、(株)ヤギ、(株)山善、リデア(株)、(株)高島屋、(株)アーバンリサーチ、(株)リそな銀行、(株)アプラス、三井住友カード(株)、岩井コスモ証券(株)、住友生命保険相互会社、大同生命保険(株)、日本生命保険相互会社、積水化学工業(株)、(株)アスパーク、カルチュア・コンビニエンス・クラブ(株)、(株)タナベ経営、(株)日本経営ホールディングス、(株)船井総研ホールディングス、船井総研ロジ(株)、(株)クイック、(株)進研アド、(株)大広、(株)阪急交通社、(株)ダスキン、(株)ミス・パリ、(株)キョードー大阪、吉本興業(株)、(株)ECC、(株)公文教育研究会、(株)カトープレジャーグループ、(株)ミキハウス、ライク(株)
兵庫	伊藤ハム(株)、白鶴酒造(株)、ユーシーシー上島珈琲(株)、(株)ファミリア、(株)ワールド、(株)ノエビア、プロクター・アンド・ギャンブル・ジャパン(株)、八十島プロシード(株)、住友ゴム工業(株)、TOYO TIRE(株)、(株)ノーリツ、川崎重工業(株)、シスメックス(株)、(株)アシックス、コベルコシステム(株)、(株)さくらケーシーエス、(株)モノビット、山陽電気鉄道(株)、加藤産業(株)、(株)合食、神栄(株)、(株)西松屋チェーン、(株)ベベ、ユースシアタージャパン(株)
奈良	なし
和歌山	なし
鳥取	(福)慶愛会
島根	(株)山陰合同銀行、(株)山陰スポーツネットワーク
岡山	オハヨー乳業(株)、(株)源吉兆庵、(株)トンボ、(株)岡山村田製作所、(株)ベネッセインフォシェル、(株)ストライプインターナショナル、(株)ウォーク、(株)アミティー、(株)ベネッセコーポレーション、(株)エイト日本技術開発
広島	池田糖化工業(株)、中国塗料(株)、コベルコ建機(株)、マツダ(株)、ドリームベッド(株)、中国電力(株)、(株)テレビ新広島、広島テレビ放送(株)、(株)NTTデータ中国、(株)呉電子計算センター、日本アイ・ビー・エム共同ソリューション・サービス(株)、(株)日立インフォメーションエンジニアリング、平和情報システム(株)、(株)アスティ、広島ガス高田販売(株)、(株)広島銀行、タイムズモビリティネットワークス(株)
山口	(株)エムピーエス、(株)ユニクロ、宇部興産(株)、大見機械工業(株)、山口放送(株)、(株)ファーストリテイリング、(株)プラステ、(株)西京銀行、(株)山口フィナンシャルグループ、(株)レノファ山口
徳島	四国放送(株)、(株)ジャストシステム、(株)阿波銀行
香川	四国旅客鉄道(株)、(株)香川銀行、(株)百十四銀行、(株)ティーネットジャパン、(公財)福武財団
愛媛	義農味噌(株)、日本食研ホールディングス(株)、ヤマキ(株)、福助工業(株)、大王製紙(株)、愛媛トヨタ自動車(株)、(株)伊予銀行
高知	(株)キタムラ、(株)四国銀行
福岡	セキスイハイム九州(株)、(株)栄住産業、TOTO(株)、九州電力(株)、RKB毎日放送(株)、(株)福岡放送、デフィデ(株)、日本ソフト技研(株)、(株)media it、(株)レベルファイブ、(株)西日本新聞社、(株)ゼンリン、九州旅客鉄道(株)、西日本鉄道(株)、ANA福岡空港(株)、(株)スターフライヤー、福岡国際空港(株)、(株)岩田屋三越、(株)関家具、(株)ミスターマックス・ホールディングス、FFG証券(株)、(株)福岡銀行、大牟田柳川信用金庫、ワイジェイカード(株)、J R九州ホテルズ(株)、福岡ソフトバンクホークス(株)、(株)ホークスタウン、ロイヤルホールディングス(株)、(株)麻生、(福)清香会、濱田重工(株)、(有)リジョイス、(株)ワールドインテック
佐賀	久光製菓(株)、アイ・ケイ・ケイ(株)
長崎	長崎放送(株)、(株)ジャパネットたかた、(株)ジャパネットホールディングス、(税)岡村税務会計事務所
熊本	(医)桜十字
大分	(株)エフエム大分、大分朝日放送(株)、(株)テレビ大分、(株)エス・エス・アヴェニュー、(株)スリーエイ・システム、(株)TMH、(株)大分銀行、大分県信用組合、(株)別大興産、(株)ジョイフル
宮崎	旭有機材工業(株)、(株)ソラシドエア、米良電機産業(株)
鹿児島	(有)コロン、南国殖産(株)、(株)鹿児島銀行、(学)KTC学園
沖縄	沖縄電力(株)、沖縄テレビ放送(株)、レキオスソフト(株)、(株)リボルブ沖縄、(株)角川アップリンク、JALスカイエアポート沖縄(株)、日本トランスオーシャン航空(株)、琉球エア・コミュニーター(株)、(株)沖縄銀行、(株)スカイツアーズ

県名は本社所在地による。公務員および教員は除く。



青山学院スクールモットー

地の塩、世の光

The Salt of the Earth, The Light of the World
(マタイによる福音書 第5章13～16節より)